

ボードゲーム好きにおくるチョイ読みペーパー

メビテン!

2022.09

vol.15

TAKE FREE

mebiten.jp

個性が光る
ゲームカフェ・プレイスペース
ドイツ年間ゲーム大賞 2022

ゲームショップに仕掛けられた謎を解け!
謎解きラリー
まつながのふりかえりコラム

個性が光る ゲームカフェ・プレイスペース

ボードゲームカフェ、今は聞きなれた言葉。ふらりと立ち寄ればさまざまなボードゲームが遊べる場所、それがボードゲームカフェ。しかしコロナ禍で閉店を余儀なくされた店もある。しかしボードゲームカフェ・プレイスペースの新規オープンの勢いがとどまらない。業界のトップランナー Jelly Jelly Cafe、日本の最大店舗数を誇るその創業者白坂翔氏に企業から今までの思いをお聞きした。

Q 普通のカフェでなくなぜボードゲームカフェを起業しようと思われたのでしょうか。

A もともとは、「ボードゲームカフェ」と名乗っておらず、普通のカフェ私(白坂)の私物を 20 個ほど置いてあったカフェでした。その 20 個を使ってボードゲームイベントを定期的に開催したところ、ボードゲーム目当てでくるお客様が増えたことで、途中から「ボードゲームカフェ」と名乗るようになりました。

Q コロナ時代を生き抜く知恵。苦しさから見えた事業チャンスは何でしょう。

A やはり対面で遊ぶボードゲームとコロナの相性は悪く、JELLY JELLY CAFE の運営にも大きな打撃を与えました。いまだにコロナ前の売り上げには届かず、厳しい日々が続いているます。

しかしながら、コロナをきっかけにボードゲームブランド JELLY JELLY GAMES の運営に一層力を入れました。多くのオリジナルゲームの製造・販売に力を入れたことで、コロナ前と比べると多くの店舗で弊社商品を取り扱っていただけるようになりました。

Q ボードゲームというツールを活かし今後どのように人を楽しませたいとお考えでしょう?

A 実際にお店に来ていただいたお客様が楽しんでいる姿を見ると、エンターテイメントとして「カラオケ」や「ボーリング」と同じ、もしくはそれ以上の魅力・ポテンシャルがあると感じています。まだまだボードゲームの世界が一般層まで届いていない、というのが現状だと思うので、我々としては少しでも多くの人にこの魅力を届けられるような場の提供・ゲームの製作に力をいれていきたいと考えています。

コロナ禍3年目、出社から在宅などのテレワークスタイルが推奨され、学生も対面授業とオンライン授業を組み合わせたハイブリッド授業と呼ばれるスタイルが主流となっている、そんな生活スタイルの変化に翻弄されるのではなく、新たに挑戦する勇気と柔軟性をもってコロナ時代を乗り切ることが肝要なようだ。話の中で白坂氏はボードゲームカフェの新規オープンは大歓迎だと話していた。商売敵と捉えるのではなく、同業の仲間として情報交換しながら業界を盛り上げていければ良いと笑顔で話してくれた。



JELLY JELLY CAFE

JELLY JELLY CAFE は世界中のボードゲームを誰でも手軽に遊べるカフェです。初心者向けの簡単なルールのものから、上級者向けのヘビーナのものまで、世界中の様々な種類のボードゲームを取り揃えております。ボードゲーム初心者の方からボードゲーム好きの方まで、幅広く楽しめる空間を心がけてます。ぜひお気軽にお立ち寄りください!

世界中のボードゲームで遊べるカフェ

JELLY JELLY CAFE

渋谷本店・渋谷2号店・池袋1号店・
池袋2号店・新宿店・秋葉原店・
高田馬場店・立川店・横浜店・川崎店・
名古屋大須店・大阪心斎橋店・福岡天神店



HOTEL GAMES MIMARU OSAKA NAMBA STATION



大阪南の繁華街難波に2022年7月に新規オープンしたボードゲームホテル。
130種類以上となる世界中のボードゲームを用意し、1日では全てを遊びつくせない工夫が至るところに散りばめられた家族やグループで泊まって遊べる新しいスタイルのホテル型プレイスペースです。

ボードゲームホテル MIMARU大阪 難波STATION

アクセス 大阪市浪速区日本橋3-6-24

mimaruhotels.com/jp/hotel/namba-station/boardgame



個性が光る ゲームカフェ・プレイスペース

ボードゲームで遊びたい!

そんな気持ちにすぐに応えてくれるボードゲームカフェ。

いまや、首都圏や大都市に留まらず、全国各地で見ることができるようになりました。

みなさんも一度や二度は訪れたことがあるのではないでしょうか。

そんな、ボードゲームカフェの中に、アイデアをこらして、

「ならでは」の魅力でアピールしているお店がたくさんあります。

今回は、そんな個性的なお店の中から、三つの店にお話を伺いました。

不思議と
落ち着く



MILLION PERCENT

「最初は本当にボロボロで。でも、「ボロボロだからこそ好きにしていいよ」ということで思い切りDIYしました」と店長さんが語るミリオンパーセントは、なんと築90年の古民家を改装して作られたボードゲームカフェ。どこか懐かしい居心地のいい空間が広がっています。

地域のご家族にも楽しんでもらいたいと揃えられたゲームは、子供用ゲームが多く、その数は1,000種類以上。相席にも力を入れており、安心して楽しめるようスタッフが丁寧に卓の様子を見て、進行のサポートもしているそうです。

「出会いを楽しめる場を作りたい。」という思いが詰まったお店は、コロナ禍での開店ながらも、いろいろな人が交流を楽しんでいるようです。



押上・曳舟のボードゲームカフェ MILLION PERCENT



定休日 火曜日 100000percent.com

営業時間 月～金 13:00～23:00
土日祝 11:00～23:00

アクセス 京成線・曳舟駅
東武線・曳舟駅・押上駅
東京都墨田区京島3-13-6



親子で
遊べる

ボドロッカ

「自分が育休中だったこともあり、子供を連れて遊べる場所が欲しかった。」と語る店主の言葉通り、店内はキッズスペースにはじまり、なんと、オムツ替え台まで設置してあります。

入口で靴を脱ぐので、子供もくつろいで過ごすことができます。

また一方ではゲーム専用テーブルに3Dプリンターで作ったオリジナルトレイなど、本格派ゲームにももってこいの環境が揃っています。

「親は親、子は子同士で遊べるような、相席がにぎやかな店にしたい。」そんな思いが随所に見られる親子でゲームを楽しむのに理想的なお店です。



キッズも遊べるボードゲームスペース

ボドロッカ



bodrocka.com

定休日 火曜日

営業時間 11:00～23:00(最終入店21:00)

アクセス 三田線・大江戸線 春日駅
南北線・丸の内線 後楽園駅
東京都文京区本郷4-24-5 春日ビル7F



ゆっくり
こっそり
あそべる

ゆこる

当店は女性が一人でも入りやすい内装で、「初めての人もフラッと寄れて自然に楽しめる雰囲気」を大事にしています。

ピンク色の壁の明るい店内には、くつろげるソファ席もご用意。ひとまず様子を見てみたい方には、カウンター席もございます。

また大人気で遊ぶのに最適な個室も完備。その日の気分に合わせてご利用できます！
オススメのゲームやルール説明など、なんでもお気軽にお声掛けください！

かくれがゲームカフェ ゆこる



yukoru.jp

営業時間 平日 17:00-23:30
土日祝 13:00-17:00, 17:30-23:30

アクセス

札幌市中央区南1条西5丁目16
ブリジエント松井ビル地下1F





ワンモアゲーム!

日本のゲームが大躍進! ドイツ年間ゲーム大賞2022

毎年、7月に発表される「ドイツ年間ゲーム大賞」。

2022年は、例年以上に日本のゲームファンから注目を集めていたに違いないでしょう。

というのも、日本人デザイナーが作り、日本の出版社（ドイツ現地法人）が発売した作品「スカウト」が、最終ノミネート作3作のうちの一つに選ばれたのです。

惜しくも大賞受賞とはならなかったものの、審査員たちからの評価も高く、今年を代表する一作となったことには違いありません。

今回、「メビテン!」では、その「スカウト」の作者であるワンモアゲーム!の梶野さん、出版社であるオインクゲームズの佐々木さんのお二人にお話を伺いました。



「ノミネートされて凄く嬉しい! けど大賞獲れなくて本当に悔しい!」と率直に語ってくれた梶野さん。作者の中でも「会心の出来だった」と語る「スカウト」は、「制作中は“繰り返し”遊ばれている様子をイメージした」と言うとおり、日本で自費出版商品として発表されるとまさにそのイメージ通りに受け入れられます。そして、最終的に遠くドイツでも高評価を得られたことに「(繰り返し遊ばれている様子)のイメージが実現出来たことが、日本でもドイツでも評価に繋がったのは」(梶野)。

しかし、ゲームとしての高い完成度があったとしても「ドイツ国内での安定した流通」が受賞の鍵となると言われるドイツ年間ゲーム大賞です。その点で、ドイツ語版の出版（2022年8月より日本語版も出版）を手掛けたオインクゲームズの力が認められたということでもあります。自らもゲームデザインを行う代表の佐々木さんは「スカウト」のドイツ語版出版を手掛けた理由として「存在意義のあるもの」を挙げ、ゲームとしての質の高さを前提としつつも、今回の受賞の背景として「ドイツの市場にきちんと届けられる体制を整えられた」こともあったと冷静に分析します。

「(ドイツ年間ゲーム大賞に)もう一度挑戦したい気持ちは湧き上がってきました。ただ、それを目的とせず、あくまで自分が作りたいゲームで、これからも勝負したい」(梶野)、「このノミネートは、オインクゲームズの名前を知ってもらう大きなチャンスなので活かしたい」(佐々木)と、今後も精力的な活動を約束してくれたお二人に、ますます期待したいところです。

今回のドイツ年間ゲーム大賞最終ノミネートのトピックはとても大きなものでしたが、「創作ゲームを発表する場が多く、新しいアイデアを試す場が充実していることが強み」と、お話を伺ったお二人が口をそろえるように、日本の同人ゲームシーンは、世界でも希な、そして特別なシーンと言え「まだその片鱗を見せただけ」と言えるのではないかでしょうか。

それを裏付けるかのように、最終ノミネートには至りませんでしたが、ドイツ年



間ゲーム
大賞工
キスパー
ト部門の
推薦作に
選ばれた
「KHORA」も
日本のゲームです。
新しく、独創的で、
そしてなにより面白くて、世
界中のゲームファンを夢中にさせる。

——そんなゲームがこれからも日本から
発信していくのではないでしょうか。



スカウト/SCOUT

2~5人 20分
9歳~ 2,750円(税込)

デザイナー：梶野桂
メーカー：オインクゲームズ

Möbius メビウスゲームズ おすすめグッズ

フォトジェニックなボードゲームで唯一無二の写真を撮ってみよう。

ミルフィオリ

2-4人 60-90分
10歳~ 6,200円(税込)

デザイナー: Reiner Knizia メーカー: Schmidt



ミルフィオリというイタリア語を直訳すると「千の花」。イタリアのヴェネチアのムラーノ島ではミルフィオリと呼ばれる細長いガラスの棒を使ってガラス工芸品を作っています。ミルフィオリという細長い棒は花柄で金太郎飴のようにどこを切っても同じ柄が出てきます。そのガラスの棒や、その棒を細かく切ったビーズ、さらにはビーズをまとめて固めた作品すべてをミルフィオリと呼ぶそうです。ミルフィオリという言葉自体がとても魅力的で奥深いのですが、ボードゲームもその名前を使うに値する美しさと優雅さです。ゲームが進むにつれ盤面は艶やかになりその麗しさはついつい写真に収めたくてシャッターを押していることでしょう。

キャンディ工場

2-4人 45分
8歳~ 6,200円(税込)

デザイナー: Emmanuel Albisser
メーカー: Zoch

しそうどしの様な筒を3本組み立てることからフォトジェニックな時間が始まっていきます。涼しげな透明樹脂のダイスをしそうどしの筒に入れどのタイミングでどのダイスが溢れだすのか?ドキドキタイムを通して、キャンディ材料を獲得、レシピカードの上にキラキラのキャンディを載せて出来上がり。お味は甘~い?甘酸っぱい?ほろ苦い?あなたのキャンディはどんなお味でしょうね。



ナイアガラ

3-5人 30-45分
8歳~ 6,000円(税込)

デザイナー: Thomas Liesching メーカー: Zoch

2005年のドイツゲーム大賞(SDJ)作品。ナイアガラ川の流れに乗り沿岸の様々な宝石を拾い急流を上って帰ってくるゲームです。しかし川の流れは激しく宝石のある場所にうまく接岸できなかったり、接岸しても宝石はすでに無くなっていたり、上流に戻りたくても流れの強さに見合うバドルがなければどんどん下流へ…そしてナイアガラの滝に落ちてしまうというスリル満点のゲームです。さらにキラキラ輝く宝石は魅力的で、またゲームギミックはゲーム史上最高の出来栄えです。ぜひこのスリルとキラキラとギミックを体感してみましょう。



テンデイズゲームズ おすすめゲーム

パンピンポンゲーム

1-6人 10分 6歳~ 1,650円(税込)

デザイナー: ンヌ メーカー: テンデイズゲームズ

誰でもすぐに遊べて、誰でも楽しめる手軽で愉快なカードゲームです。

パン、ピン、ポンが描かれたカードを、とにかく早く「パンピンポン」の順番で出していくスピード勝負。特殊カードに惑わされつつも、さて、誰が最初に手札のカードを出し切ることができるでしょうか。

カードを出す時に、カードに合わせて「パン!」「ピン!」「ポン!」と声に出すのも楽しいポイント。テンポよくカードを出しながら、声を出していると自然とテンションも高まっていきます。

シンプル・イズ・ベスト——まさに、そんな言葉がぴったりのカードゲームです。



カエサル!

1-2人 20分 12歳~ 4,400円(税込)

デザイナー: Paolo Mori メーカー: PSC Games

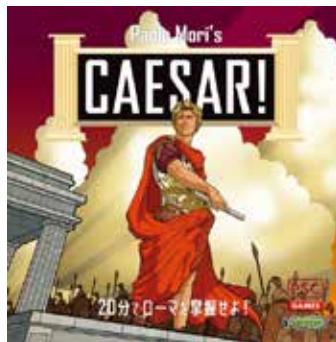
「20分でローマを掌握せよ」——パッケージに記されたこの一文に含まれた「20分」と「ローマを掌握」の二つの言葉に相反するものを感じる人もいるかもしれません。

しかし、この言葉に偽りはありません。

この「カエサル!」は、二人のプレイヤーがカエサルとポンペイウスになり、ローマの覇権を競います。

手番中に行うのは、基本的に影響力チップを置いていくだけ。その影響力の大きさを地域ごとに比べていき、地域を取り合っていくのです。

驚くほどスマートな進行ながら、ジリジリとしたせめぎ合いやその先にあるダイナミックな展開が楽しめるのです。



20分でボードゲームの醍醐味がたっぷり詰まった一作です。

ゲームショップに仕掛けられた謎を解け！



謎解きラリー



総武線
編

2022.8/1(月) ▶ 9/30(金)

総武線沿線にある5つのゲームショップを訪れ
そこにある謎を解くことにより、最終の謎にたどり着くことができます。
この謎が解けるでしょうか。



三鷹
テンデイズ
ゲームズ



高円寺
すごろくや
高円寺店



新宿
イエロー
サブマリン
新宿店



水道橋
メビウス
ゲームズ



秋葉原
イエロー
サブマリン
秋葉原
RPGショップ

※期間中の各ゲームショップの定休日及び営業時間はホームページ（nazo-toki.net）などでご確認ください。

参加に必要なもの

1 謎解きラリー リーフレット

スマートフォンまたはタブレットなど
謎解きラリーのホームページに
アクセスできる機器

参加方法

- 1 いざれかの店舗に行き謎解きラリーのリーフレット（無料）を手に入れる。
- 2 5店舗すべてを訪れて謎を解く。
- 3 5店舗すべての謎が解けたら、ホームページnazo-toki.netにアクセス！

nazo-toki.net



BGS謎解きラリー @nazotokirally
ハッシュタグは #謎解きBGS

まつながのふりかえりコラム

こんにちは、まつながです。

今は日本中に特色あるボードゲームカフェが広がっています。

観光がてら旅先であこがれのボードゲームカフェに訪れたり、
日常的に職場や家の近くのボードゲームカフェに通つたり、
気になるボードゲームを置いているボードゲームカフェを探したり。

選択肢があるからこそ、迷ってしまうこともありますね。

ボードゲームの総合情報サイト、ボドゲーマでは
地図やイベントでボードゲームカフェを探すだけでなく、
置いているボードゲームからボードゲームカフェを探すこともできるんです。

特集で取り上げたボードゲームカフェもボドゲーマに掲載されているので、
どんなボードゲームが置いてあるかぜひ見てみてください。
パーティゲームや子ども向けのボードゲームがたくさん置いていたり、
数がとてつもなく多かったり、
試してみたかった好きな作品の拡張セットが揃っていたりと、
ボードゲームのリストからもお店の特色やこだわりが見えてきます。

お店に置いてあるなら自分で買わなくて大丈夫ね、と思いきや
楽しかったボードゲームは手元に置いておきたくてつい買ってしまう、
というのは、ボードゲーマーあるあるなのかもしれません。
店舗を兼ねているボードゲームカフェも増えている印象です。

page10

まつなが(松永 彩)

ボードゲーム専門の総合情報
サイト、ボドゲーマの管理人。
企画や新しい機能の設計、
執筆など何でもコツコツやってます。
bodoge.hobby.net



編集後記

今年こそ日傘を買おうと、あれこれ情報を集め比較している間に
夏が終わってしまいました。結局決めきれず。(な)

mebiten.jp

@mebitengames

mebitengames@gmail.com

「メビテン！」を置いていただけるお店を募集しています。

編集:メビウスゲームズ、テンデイズゲームズ、長塚美奈子
本書の無断転載・複写ご遠慮ください。